

【会議録】

主 題 令和5年度 第1回つくばみらい市障がい者支援協議会

- 日 時：令和5年7月4日（火）午後2時～
- 場 所：つくばみらい市役所伊奈庁舎3階 大会議室
- 出席委員：会長原口朋子委員、大久保安雄委員、君嶋俊樹委員、宮本瞳委員、
監物輝子委員、石田奈津子委員、小谷野卓巳委員、飯村晴代委員、
安河内崇代委員、八木岡道孝委員、木村範明委員、以上11名
- 欠席委員：間宮正孝委員、竹内真理委員、鈴木恭子委員、以上3名
- 事務局：社会福祉課 石井課長、中山補佐（進行）、加瀬主査、鴻巣主幹、
兼重主事、野島相談員
- 傍聴人：0名

全体会開会（午後2時00分）

1. 開会

- 委員出席状況報告
委員14名中、出席11名、欠席3名
- 委員及び事務局の自己紹介
- 会長あいさつ

2. 議事（会長が議長となり、議事（1）を事務局から説明した。）

（1）第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画の事業実績（令和4年度分）について

（質疑・応答）

議長：何か質問等あるか。

委員1：資料1、P4、「地域生活支援事業利用実績」の「成年後見制度法人後見支援事業」について、見込量は令和3年度、令和4年度においては「検討」と記載があり、検討中のため当該事業はないと理解したが、実績において令和3年度、令和4年度はともに「検討」と記載してある。実績がないのであれば「検討」という表現は不適切ではないか。また、「意思疎通支援事業」の「手話通訳者設置」について、見込量が令和3年度、令和4年度は「無」、令和5年度は「検討」と記載してあるが、「検討」ではなく「有」と記載したほうが適切ではないか。

事務局：本市では法人後見の実施がなかったため、検討した結果、社会福祉協議会において法人後見支援事業を開始し、令和5年4月よりお知らせしている。今年度、法人後見を利用する人数はわからないが、特に高齢者にニーズがあるのではないかと考えている。

「手話通訳者設置」については、現在、市役所の窓口到手話通訳者は設置されておらず、設置予定もないが、今年度検討を始めることになったため「検討」と記載している。

議長：法人後見の利点について教えてほしい。

事務局：法人として後見を指定されるので、担当者が業務から離れても次の担当者に引き継ぐことができる。

議長：社会福祉協議会以外でも、法人後見を受任する法人はあるのか。

事務局：市内では存在しないが、常総市では法人後見を受任しているNPO法人がある。

議長：この先、高齢者や親が高齢となる障がい者が増加するため、後見人の担い手不足を解消し、受け皿が広がると良いと考え質問した。

ほかに質問等あるか。

委員2：資料1、P3、「自立支援給付の実績」の「居宅介護」および「行動援護」、P6、「障がい児支援に係る給付の実績」の「児童発達支援」など、実績は増加しているにもかかわらず見込量が一定になっていて、実績と見込量が大幅に乖離しているところがある。見込量はどのように算出しているのか根拠を教えてください。

事務局：「見込量」については、茨城県における計画に倣い、前回の第6期障がい福祉計画にて算定した数字を設定している。「居宅介護」については、1か月あたりの時間総数を表記しているが、ヘルパー事業所の増加が見込まれず、ニーズはあるが増加しないと考えたため数字が横並びとなっている。前回の計画より実績がかなり増加してしまい、見込みが甘かった部分もあるため、今期の計画においてはしっかり精査していきたい。

議長：事業所や対象者が増えたからなど、「見込量」より「実績」が増えた要因がわかれば教えてください。

事務局：「日中活動系」については、新型コロナウイルスの収束に伴い外出が増加したことが考えられ、「居宅介護」については、新型コロナウイルスの影響で家から出られなかったため令和3年度の実績が多かったのではないかと推察する。「就労継続支援（B型）」については、令和3年度から令和4年度にかけて実績は減少しているが、生活介護や別の支援に移行している方もいるため減少している。障がい児については、全体の利用者数が増加しているため一概に言えないが、新型コロナウイルスの影響で事業所が受入れを控えていたため、令和3年度に比べて令和4年度は利用者数が増加しているのではないかと推察する。

議長：ほかに質問等あるか。

事務局：補足だが、資料1、P4、「地域生活支援事業利用実績」の「日常生活用具給付等事業」について、令和5年度より、「発動発電機」のメニューを追加している。人工呼吸器を利用している方が停電時の蓄電用に備えられるように支給しており、既に1件申請がある。

議長：その他何か質問等あるか。→無

(2) 第4期障がい者計画、第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の策定の進捗状況について

事務局から説明した。

(質疑・応答)

議長：まずは、資料2について何か質問等あるか。

委員3：住民説明会はどのように行われるのか。

事務局：計画の概要について住民の方々へ説明の場を設けて、質問等を受け付ける。

委員3：住民説明会とパブリックコメントは別のものか。

事務局：別である。

委員3：住民説明会では意見を受け付けず、パブリックコメントで初めて意見をもらう機会を設けるということか。

事務局：パブリックコメントが正式な意見となる。

委員3：説明会の募集をして、どこかの会場に来てもらうのか。

事務局：予定では11月最終土曜日あたりに伊奈庁舎にて1時間程設けて実施したいと思っている。

委員3：前回の計画では、住民説明会の参加者はどれくらいだったのか。

事務局：11月下旬に住民説明会を開催したが、参加者はいなかった。

議長：住民説明会については、市報などで周知しているのか。

事務局：はい。市の計画については、まず住民説明会で概要を示した上で、計画を閲覧できる期間を1か月程設けてパブリックコメントを募集している。パブリックコメントは、自宅で精査し直接意見を伝えることができることから、正式な回答が得られ、住民説明会より重要性が高い。

議長：興味の有無で温度差があると思うが、住民説明会が本計画を知ってもらえる機会になったら理想的だと感じた。

資料3、4について何か質問等あるか。

事業所というのは、サービス提供事業所を指すのか。

事務局：市内の事業所があまり多くないため、市外の事業所にも協力をお願いしたい。

議長：つくばみらい市の方が利用している市外の事業所にも可能であれば回答してもらおうのか。

事務局：はい。

委員4：ヒアリング調査を、選択式ではなく、あえて記述式にした意図はあるのか。

事務局：自由に書いてもらいたいと考えている。

委員4：回答する側としては、量があるため、何か特別な意図があるのか確認した。

事務局：率直な意見を書いてもらいたい。

議長：ほかに質問等あるか。

委員5：関係団体の多くの子どもは学校を卒業しているため、就学前・低学年の子どもをもつ親の意見が抜けているように思う。新しく団体を作り意見を出せば良いが、

最近は代表を立てる団体は敬遠されがちで立ち上げが難しい。ヒアリング調査においても、学齢期の子どもへの質問が少なく、福祉サービスを利用しているにもかかわらず意見を吸い上げる機会が少ない。

相談支援専門員はヒアリング対象にならないのか。

事務局：事業所が対象である。

議長：相談支援事業所にもヒアリング調査を送ってもらえるのか。

事務局：はい。

議長：相談支援専門員に気づいたことを書いてもらえると良い。

委員5：支援学級の方からも、横のつながりがないと聞く。仕事をしている方も多く、保護者の意見を求めることが難しいが、なんとか意見を吸い上げてほしい。

議長：ボリュームがあるので、ヒアリング調査をすべて記入するのは難しく感じる。

事務局：記入できるところだけで良いので回答してもらえよう追記する。

議長：回答欄に回答例を記載してもらえると、記入しやすい。

事務局：検討する。

議長：回答例に回答を誘導されてしまうことも危惧されるが、検討してほしい。

委員6：それぞれの事業所や団体が、日常的に支援していてどのような課題や問題があるのかを考え、忌憚のない意見として言葉で伝えれば良い。

議長：その他何か質問等あるか。→無

(3) その他

(質疑・応答)

議長：何か質問等あるか。

委員7：住民説明会について、参加実績がなく、次回も参加者が見込めないようであれば、実施しなくても良いのではないかと。

委員8：他市では住民説明会を実施していないところもあるが、概要説明をするということだったので、あっても良いのではないかと。

議長：興味を持ち聞きたい人がいると嬉しく思う。

委員8：住民説明会は、道路等に関する話であれば興味を持つ方が多く参加者も集まるが、福祉計画に関する話だと討論するわけでもないの、なかなか集まらない。

議長：障がいの有無にかかわらず、住民が困っていることに対して関心をもってもらうことが理想である。

委員9：生きた住民説明会にするのであれば、各種団体に声をかけて集めてはどうか。

委員8：住民説明会は、議論する場ではないという理解で良いか。

事務局：はい。

議長：意見はパブリックコメントで吸い上げることになる。

その他何か質問等あるか。→無

3. 閉会

【配布資料】

- ① 会議次第
- ② 【資料1】第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画の事業実績
(令和4年度分) について
- ③ 【資料1-2】障害福祉サービスR4年度実績
- ④ 【資料2】計画策定のスケジュール
- ⑤ 【資料3】【事業所の皆さまへ】ヒアリング調査へのご協力をお願い
- ⑥ 【資料4】【関係団体の皆さまへ】ヒアリング調査へのご協力をお願い